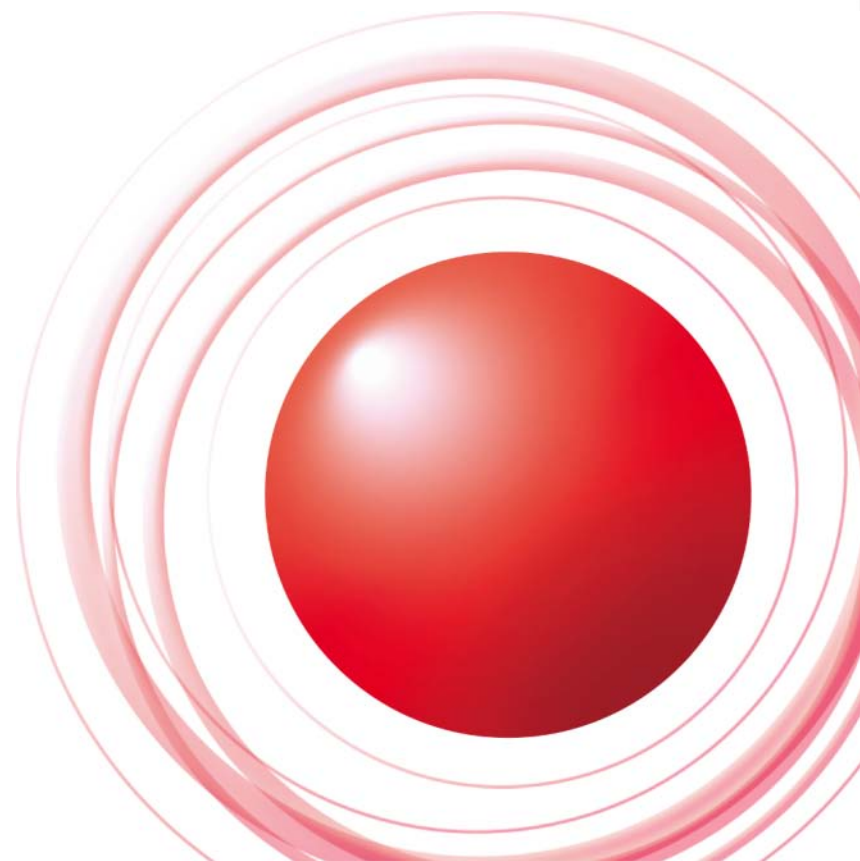


# 2012年3月期 第3四半期 連結業績説明会



株式会社インターネットイニシアティブ（証券コード：3774）  
2012年2月8日

Ongoing Innovation



# アジェンダ

---

**I . 2012年3月期第3四半期 総括**

**II . 2012年3月期第3四半期 連結業績**

**III . ご参考資料**

# I. 2012年3月期第3四半期(9ヶ月) 総括

## 《2012年3月期 第3四半期累計(9ヶ月) 実績》

・営業収益(売上高)	70,752百万円	(前年同期比 24.6%増)
・売上総利益	14,098百万円	(前年同期比 22.2%増)
・営業利益	3,998百万円	(前年同期比 64.5%増)
・税引前四半期純利益	3,780百万円	(前年同期比 73.8%増)
・当社株主に帰属する四半期純利益	2,390百万円	(前年同期比 19.7%増)

### ●アウトソーシングビジネスが順調に拡大、ストック売上高は前年同期比25.8%増

- クラウド・データセンター・セキュリティサービス等が伸びを牽引、アウトソースサービス・WAN・SI運用保守等の売上は堅調に積み上がり推移
- IIJグローバルは利益上振れ基調にて順調に進展
  - ・ FY11 9ヶ月累計 IIJグローバル業績: 売上高194.4億円、売上原価156.2億円、販管費22.7億円、営業利益15.4億円
- クラウド先行投資・費用が嵩むなか既存IIJ連結(除くIIJグローバル分)売上総利益・営業利益は着実に増益、IIJグローバル買収寄与を加え大幅増益を実現

### ●クラウドサービス「IIJ GIO」は順調に拡大中

- 11/12月末導入案件数1,000件超(9月末時 830件超、3月末時 430件)、国内有力企業等との取引順次獲得
- FY11 9ヶ月累計売上高 20.5億円、前年同期比656.2%増

### ●先行投資的サービス・事業の順次立ち上がりによる事業拡大・来期増益への布石進展

- IIJ GIO設備増強・売上積み上げ、ATM運営事業の黒字化間近、FXサービスの顧客集積

### ●MVNO方式にてLTEサービス提供開始へ

- 2012/2月下旬より、法人向け「IIJモバイル/LTEサービス」、個人向けIIJ mio、ハイホーブランドで提供開始予定
- LTEサービスのMVNE事業も強化、再販向け「プラットフォーム」提供へ準備

### ●海外事業展開加速

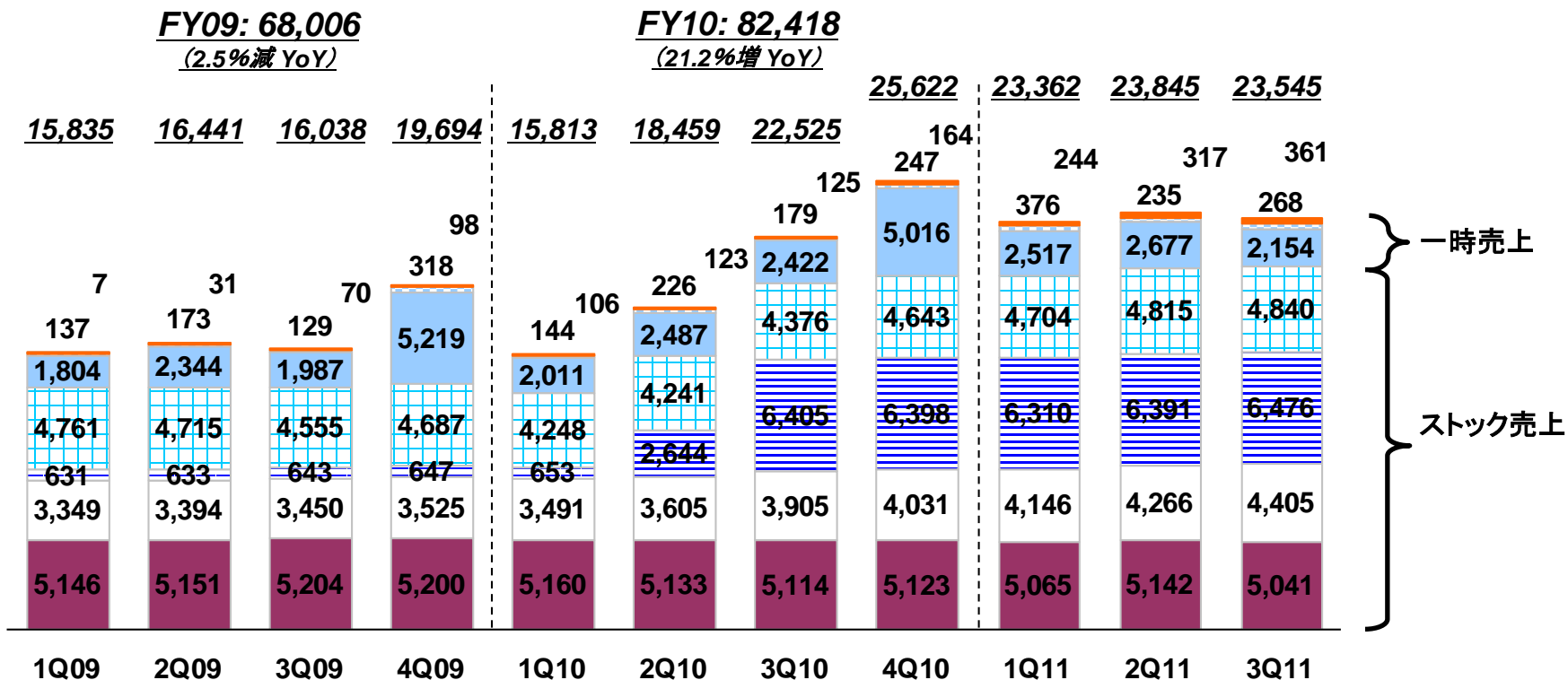
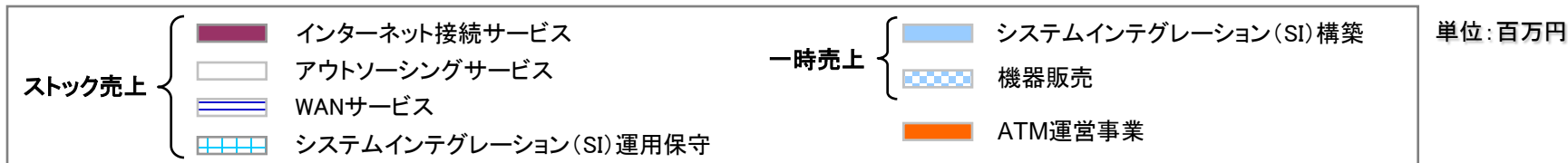
- 米国にて国内大口のSNSゲーム顧客のプライベートクラウド構築・運用案件遂行
- IIJグローバル上海現地法人設立(2012年1月)

## Ⅱ-1. 2012年3月期第3四半期 累計連結実績サマリー

単位: 億円

	売上比 3Q11 (11/4~11/12)	売上比 3Q10 (10/4~10/12)	前年同期比
営業収益 (売上高)	<b>707.5</b>	<b>568.0</b>	<b>24.6%</b>
売上原価	80.1% <b>566.5</b>	79.7% <b>452.6</b>	<b>25.2%</b>
売上総利益	19.9% <b>141.0</b>	20.3% <b>115.4</b>	<b>22.2%</b>
販売管理費等	14.3% <b>101.0</b>	16.0% <b>91.1</b>	<b>10.9%</b>
営業利益	5.7% <b>40.0</b>	4.3% <b>24.3</b>	<b>64.5%</b>
税引前 四半期純利益	5.3% <b>37.8</b>	3.8% <b>21.7</b>	<b>73.8%</b>
当社株主に 帰属する 四半期純利益	3.4% <b>23.9</b>	3.5% <b>20.0</b>	<b>19.7%</b>

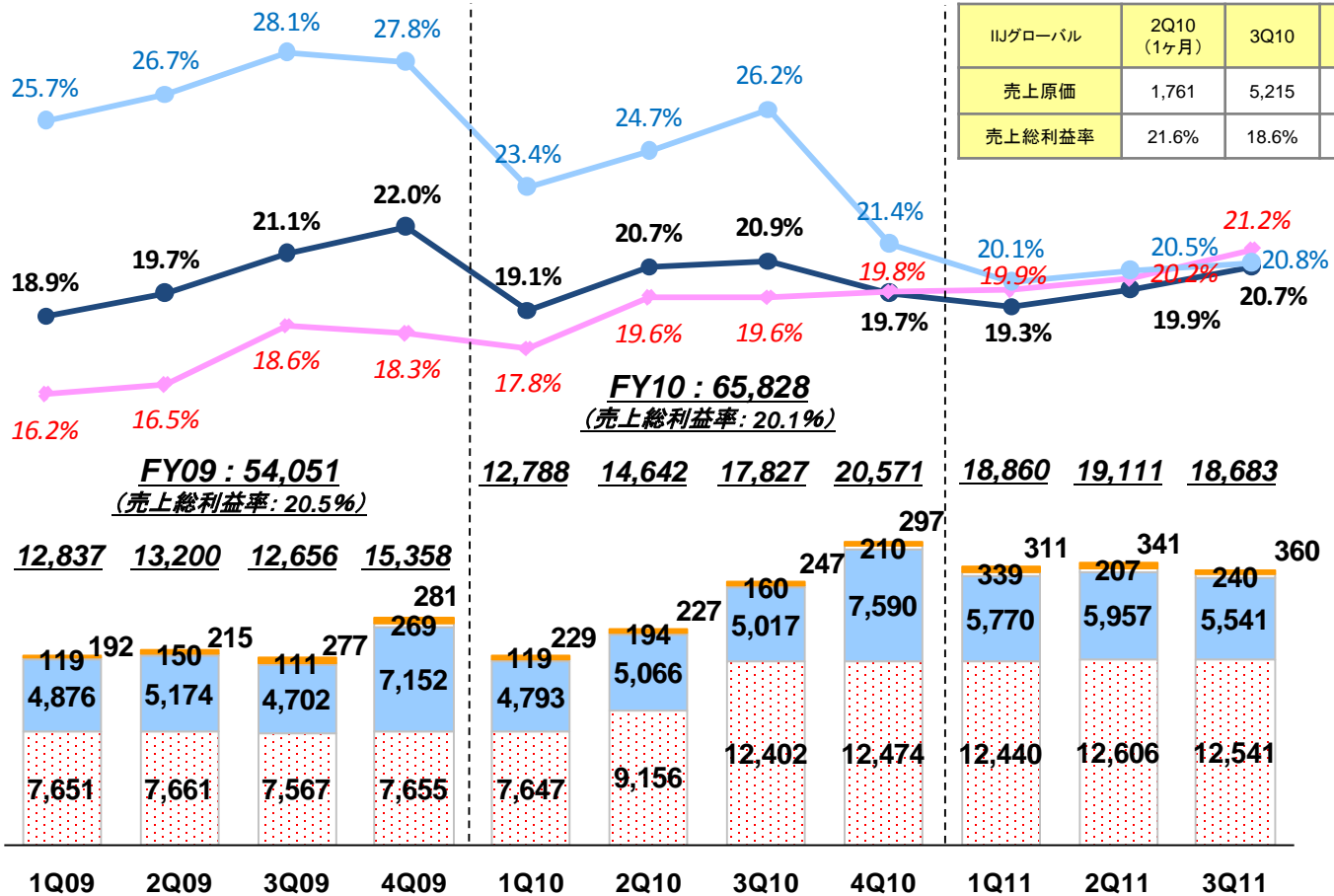
## Ⅱ-2. 営業収益(売上高)の推移



- ◆3Q11ストック売上: 20,761百万円(3Q10比 4.9%増、2Q11比 0.7%増)
- ◆3Q11一時売上: 2,422百万円(3Q10比 6.9%減、2Q11比 16.8%減)
- ◆3Q11 IIJグローバル営業収益: 6,444百万円  
(3Q10: 6,406百万円、4Q10: 6,442百万円、1Q11: 6,464百万円、2Q11: 6,534百万円)(主にWANサービス、一部SI)
- ◆3Q11ATM運営事業: 361百万円(3Q10比 237百万円増、2Q11比 44百万円増)

## Ⅱ-3. 売上原価・売上総利益率の推移

**売上原価**    ■ ネットワークサービス    ■ システムインテグレーション(SI)    ■ 機器販売    ■ ATM運営事業    単位: 百万円  
**売上総利益率**    ◆ ネットワークサービス    ● システムインテグレーション(SI)    ● 全体売上総利益率

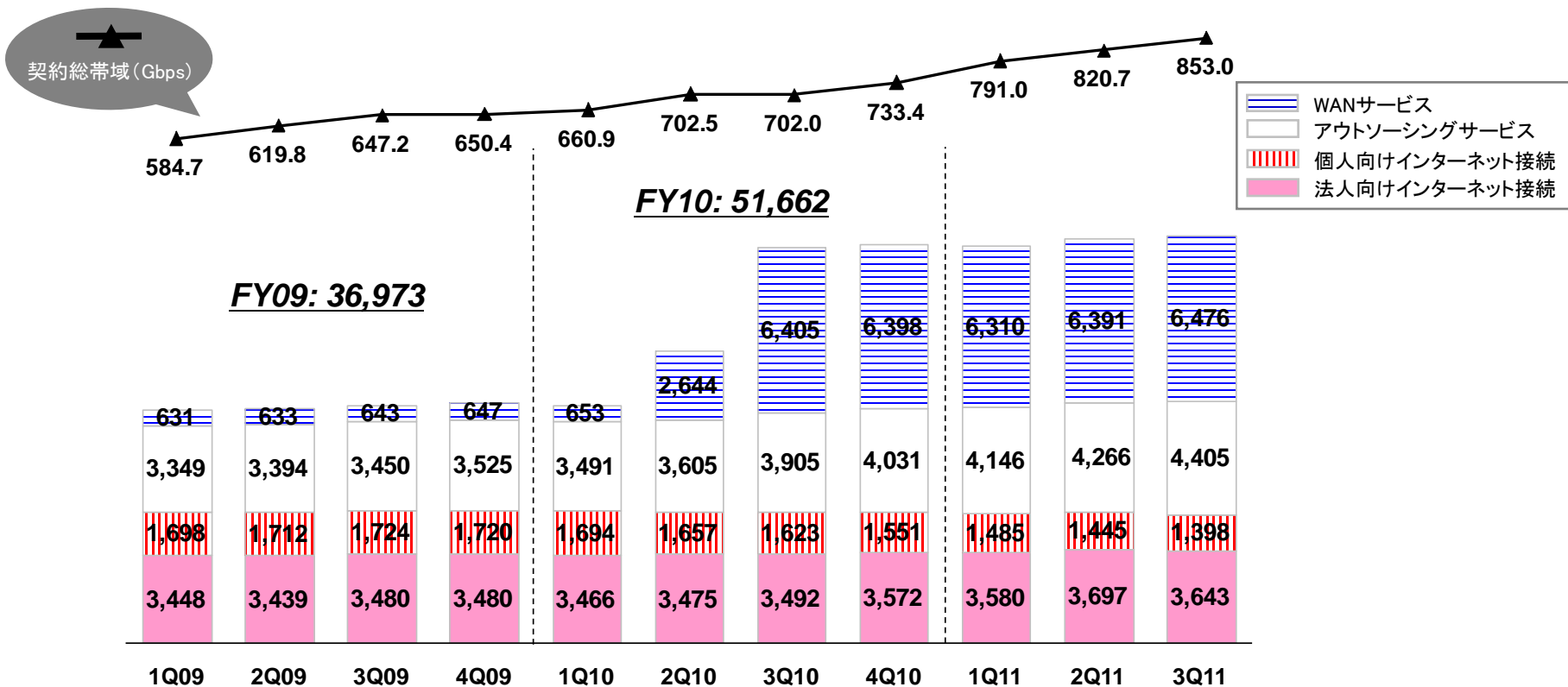


- ◆ 3Q11売上総利益: 4,862百万円 (3Q10比 164百万円増、2Q11比 128百万円増)
  - ネットワークサービス売上総利益: 3,380百万円 (3Q10比 358百万円増、2Q11比 186百万円増)
  - システムインテグレーション売上総利益: 1,453百万円 (3Q10比 327百万円減、2Q11比 83百万円減)
  - ATM運営事業売上総利益: 1百万円 (3Q10: △123百万円、2Q11: △ 24百万円)、粗利黒字化

## Ⅱ-4. ネットワークサービス

### ① 売上の推移

単位: 百万円



- ◆3Q11法人向けインターネット接続サービス: 3Q10比 151百万円増、2Q11比 54百万円減
  - ▶IPサービス売上高は新規契約獲得は進むが従量課金売上減少等があり2Q11比 86百万円減少
  - ▶3Q11末Gbps超契約件数: 132件(3Q10末 127件、2Q11末 129件)
  - ▶IIJモバイルはM2M案件獲得により売上高、契約件数ともに増加(3Q11末契約件数: 46,964契約、3Q10末比 12,661契約増)。12/2月~LTEサービス開始予定
- ◆3Q11個人向けインターネット接続サービス: 3Q10比225百万円減、2Q11比47百万円減
  - ▶旧式サービスの継続解約等により減少。3Q11末契約件数は代理店政策により383,745件と3Q10末比4,760件増加、2Q11末比7,607件増加。
- ◆3Q11アウトソーシングサービス: 3Q10比 501百万円増、2Q11比 139百万円増
  - ▶データセンター関連、IIJ GIOホスティング、WEBセキュリティ関連サービス等の各サービスが順調に伸張
- ◆3Q11WANサービス: 3Q10比 71百万円増、2Q11比 84百万円増
  - ▶IIJ分継続伸長

## Ⅱ-4. ネットワークサービス

## ② 原価の推移

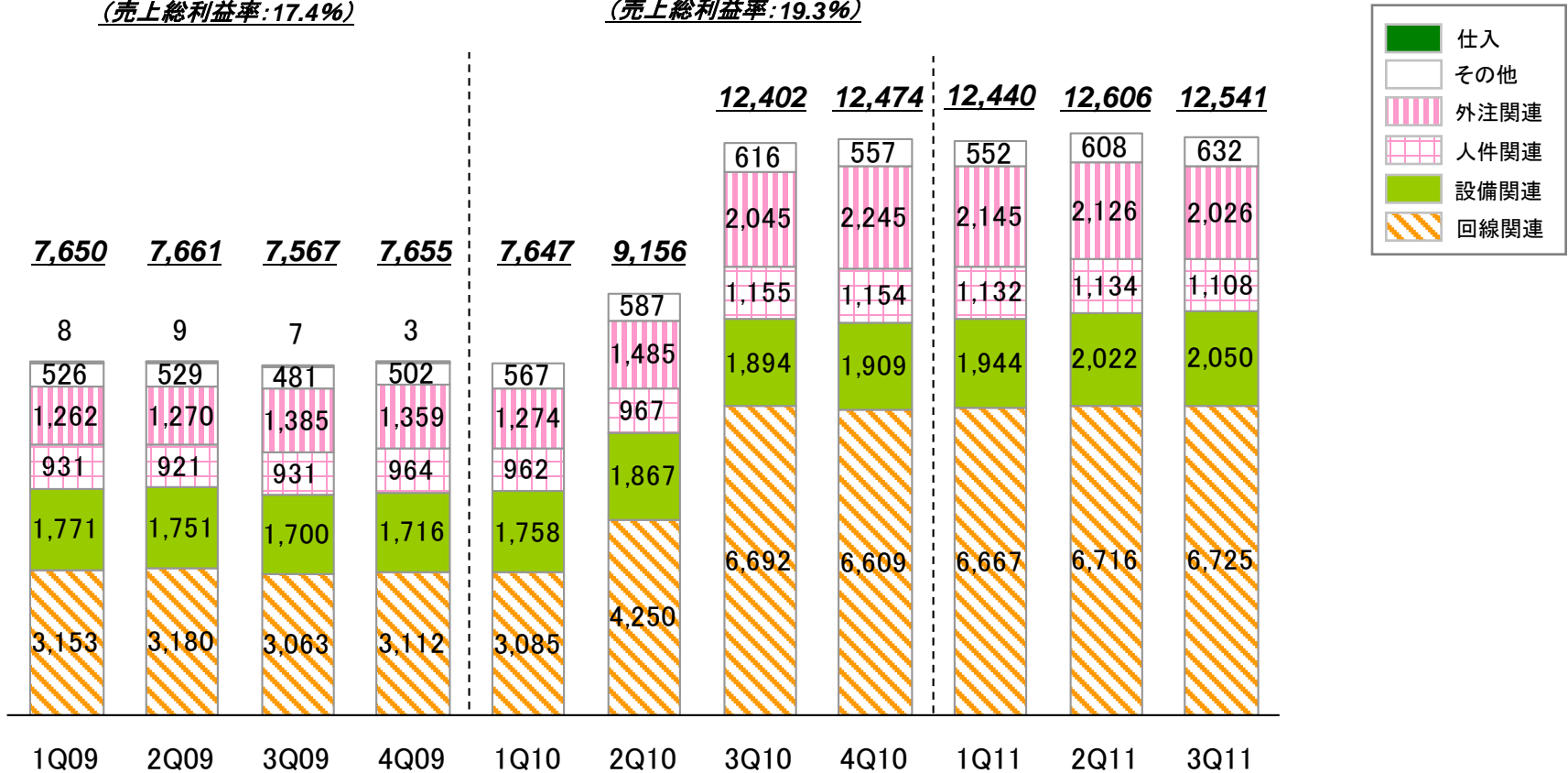
**FY09: 30,534**

(売上総利益率:17.4%)

**FY10: 41,678**

(売上総利益率:19.3%)

単位:百万円



◆3Q11原価総額:12,541百万円(3Q10比 140百万円増、2Q11比 64百万円減)

▶IIJグローバル分は3Q10比、2Q11比共に微減、既存分は2Q11比微減

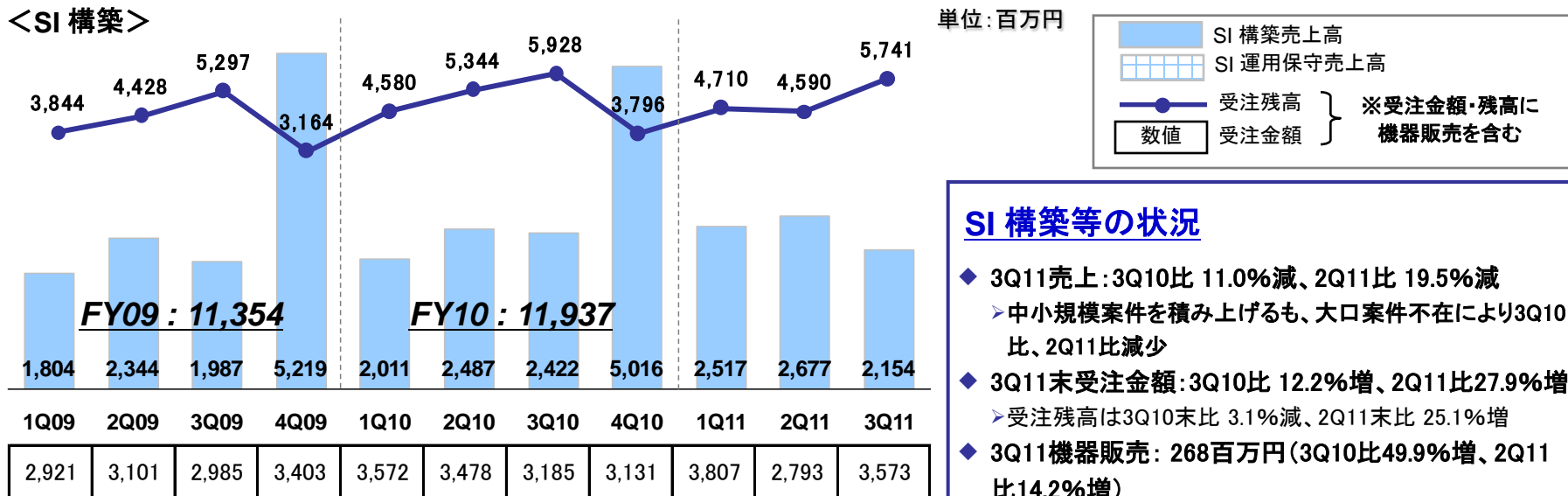
◆FY11 9ヶ月累計 ネットワークサービス原価総額:37,587百万円 (FY10 9ヶ月累計:29,204百万円)

▶IIJグローバルに係る売上原価の追加等により増加。既存分は前年度期比微増。

▶売上総利益:9,655百万円 (FY10 9ヶ月累計比 2,750百万円増)

## Ⅱ-5. システムインテグレーション(SI) ① 売上・受注等の推移

### <SI 構築>



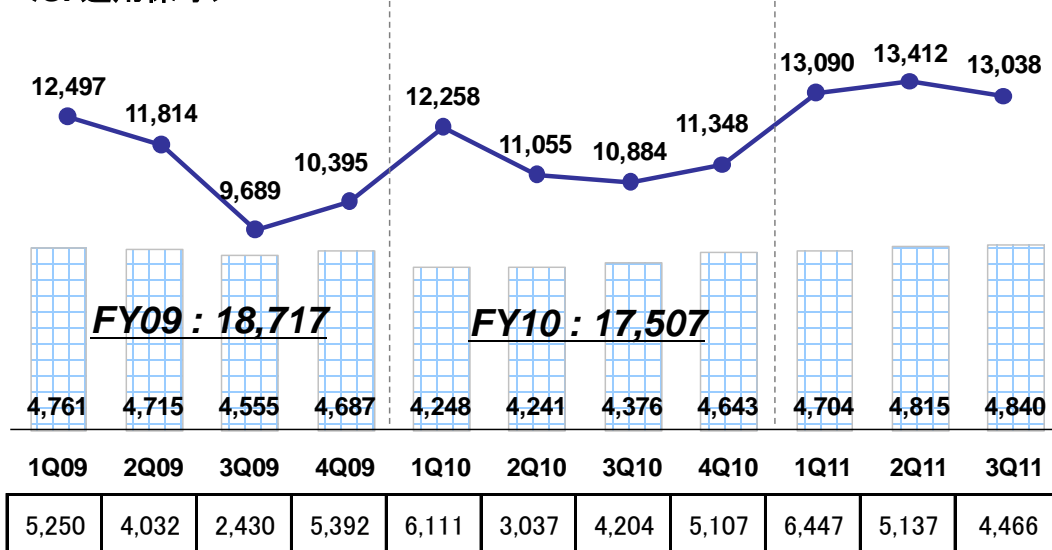
### SI 構築等の状況

- ◆ 3Q11売上:3Q10比 11.0%減、2Q11比 19.5%減  
 > 中小規模案件を積み上げるも、大口案件不在により3Q10比、2Q11比減少
- ◆ 3Q11末受注金額:3Q10比 12.2%増、2Q11比27.9%増  
 > 受注残高は3Q10末比 3.1%減、2Q11末比 25.1%増
- ◆ 3Q11機器販売: 268百万円(3Q10比49.9%増、2Q11比14.2%増)  
 > iPad販売等により増加

#### <構築案件例>

- ・G社 日米プライベートクラウド基盤構築案件
  - ・BtoC Webインフラ基盤再構築案件
  - ・仮想デスクトップ案件
- 等

### <SI 運用保守>



### SI 運用保守の状況

- ◆ 3Q11売上:3Q10比 10.6%増、2Q11比 0.5%増  
 > IIJ GIOコンポーネント売上の継続伸長により増加
- ◆ 3Q11末受注金額:3Q10比 6.2%増、2Q11比13.1%減  
 > 受注残高は3Q10末比 19.8%増、2Q11末比 2.8%減

## Ⅱ-5. システムインテグレーション(SI) ② 原価の推移

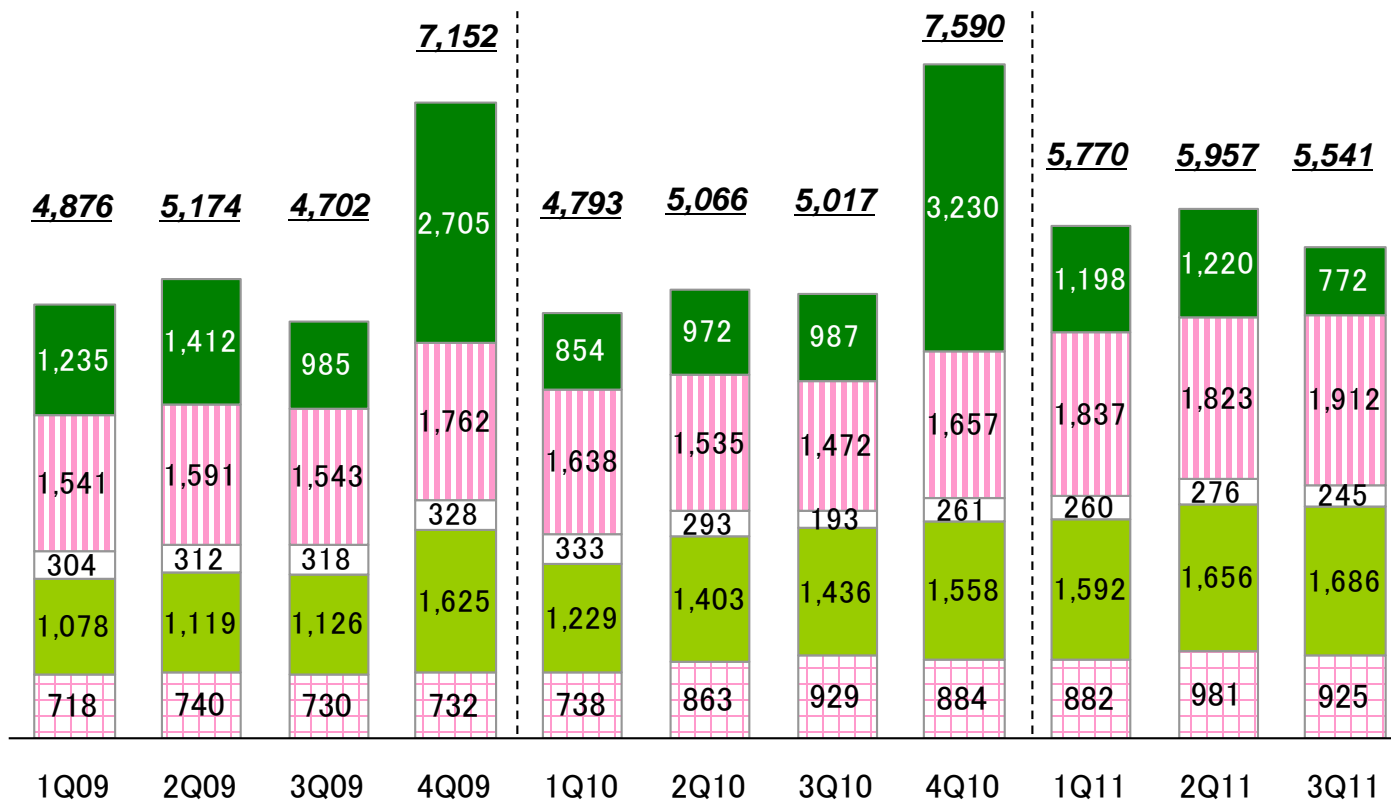
単位: 百万円

**FY09: 21,904**

(売上総利益率: 27.2%)

**FY10: 22,466**

(売上総利益率: 23.7%)



◆3Q11原価総額: 5,541百万円(3Q10比 524百万円増、2Q11比 416百万円減)

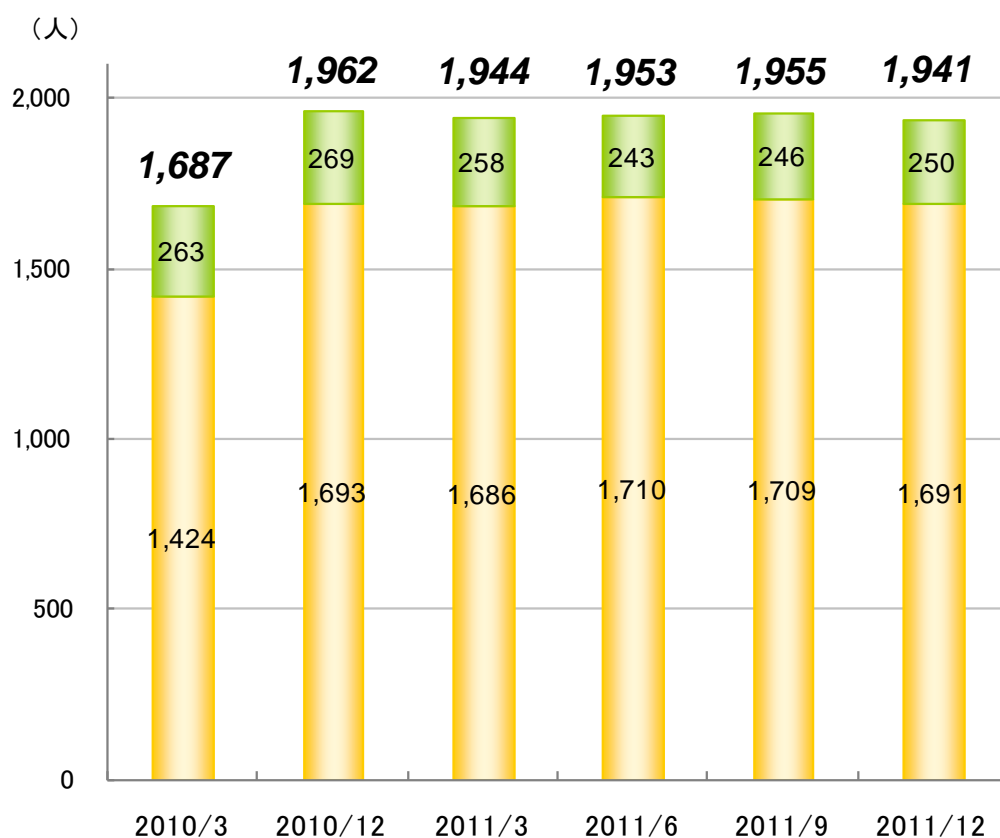
▶3Q11末常駐外注人員数は 468名(3Q10末比 123名増、2Q11末比 54名増)

◆FY11 9ヶ月累計 SI原価総額: 17,267百万円(FY10 9ヶ月累計: 14,876百万円)

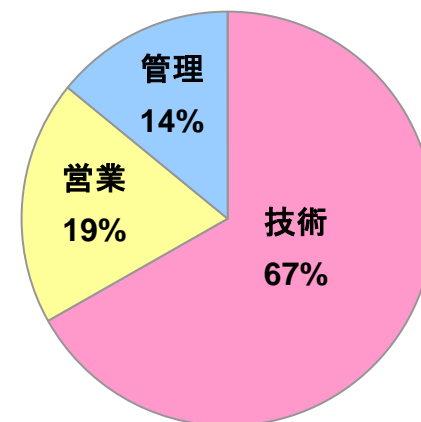
▶IIJ GIO推進に伴う設備関連、外注関連費用の増加

▶売上総利益: 4,441百万円(FY10 9ヶ月累計比 467百万円減)

## Ⅱ-6. 連結従業員数の推移



<分野別人員構成>



四半期  
人件関連費用総額  
(売上高比率)

3,627 (15.5%)	3,686 (15.5%)	3,551 (15.1%)
------------------	------------------	------------------

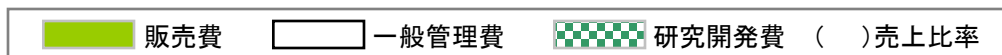
単位: 百万円

◆3Q11末連結従業員数: 1,941名(3Q10末比 21名減、2Q11末比14名減)

➢ 2012年4月入社予定新卒社員数: 75名(2011年4月実績: 44名、2010年4月実績: 60名、2009年4月実績: 77名)

## Ⅱ-7. 販売管理費・研究開発費(SG&A)の推移

単位: 百万円



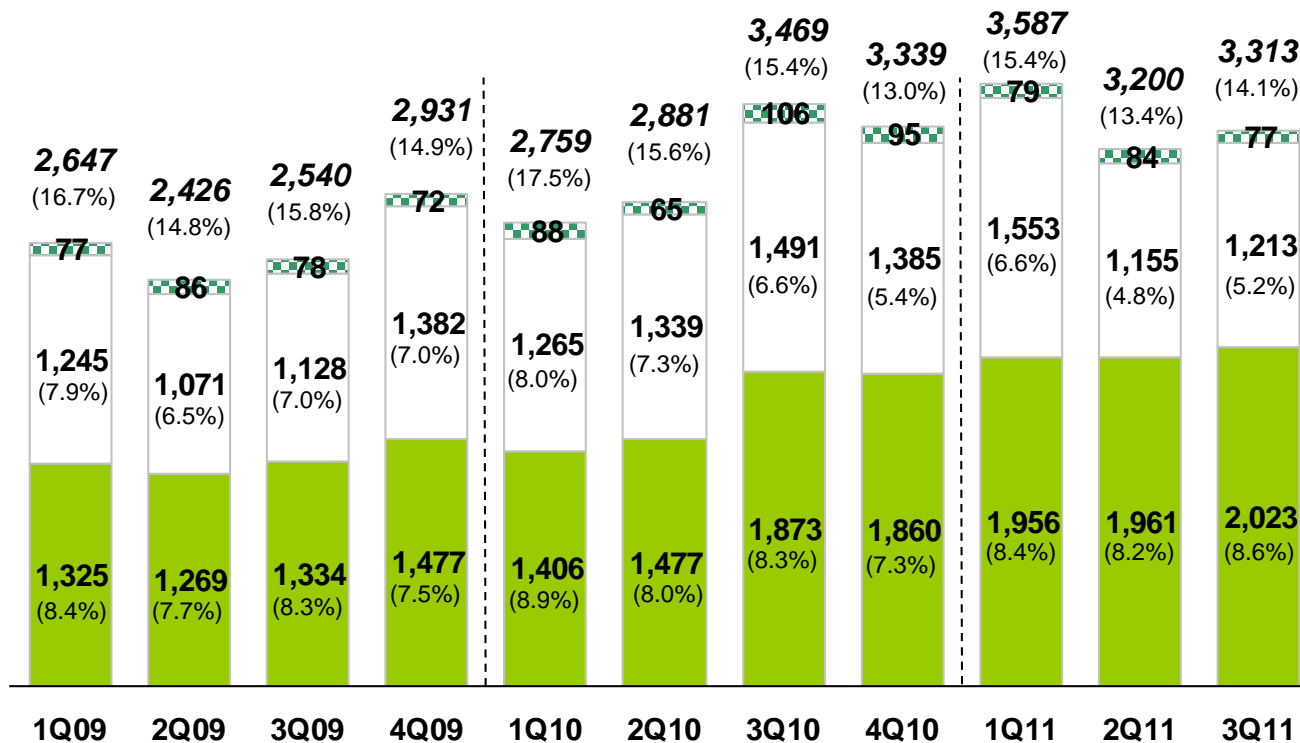
IIJグローバル	2Q10 (1ヶ月)	3Q10	4Q10	1Q11	2Q11	3Q11
販売管理費	224	777	767	856	663	754
償却対象無形固定資産 (顧客関係)償却費	20	109	125	106	106	106

**FY09 : 10,544**

(15.5%)

**FY10 : 12,449**

(15.1%)



- ◆ 3Q11SG&A: 3Q10比 156百万円減、2Q11比 112百万円増
  - 既存分、IIJグローバル分共に3Q10比微減
  - 2Q11比 広告宣伝費、販売手数料等増加
- ◆ FY11 9ヶ月累計 SG&A総額: 10,100百万円(FY10 9ヶ月累計比 991百万円増)
  - 既存分は前年同期比 微減
  - 売上高比率14.3%と前年同期比1.7ポイント低下

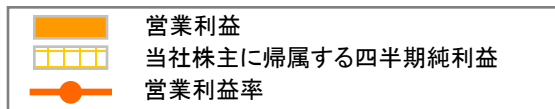
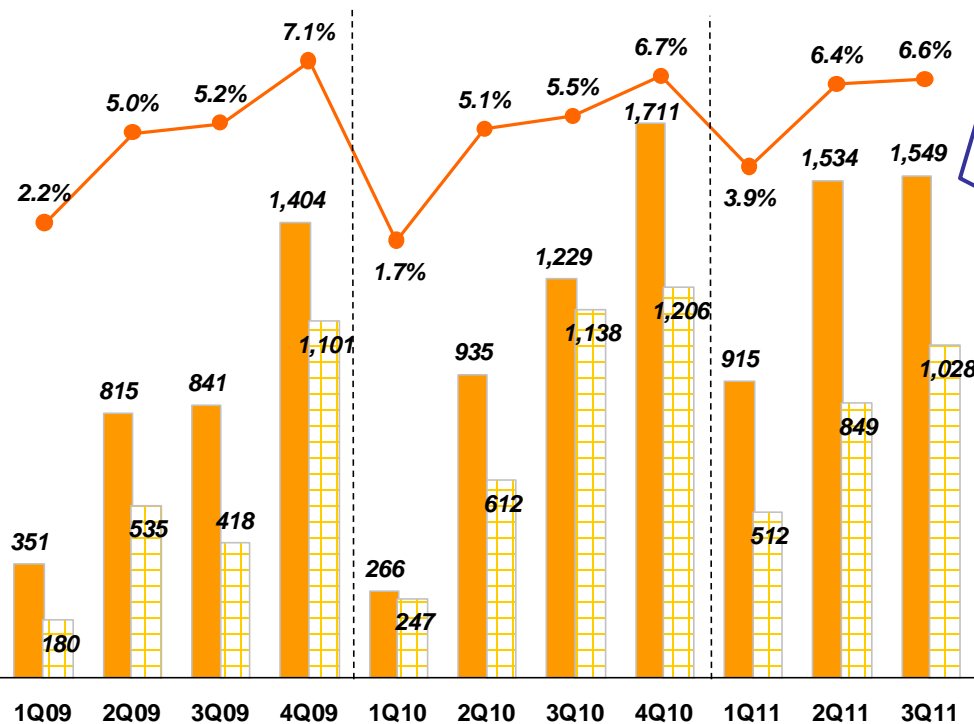
## Ⅱ-8. 営業利益・当期純利益の推移

**FY09 営業利益 : 3,412**

**FY10 営業利益 : 4,141**

**FY09 当社株主に帰属  
する当期純利益 : 2,234**

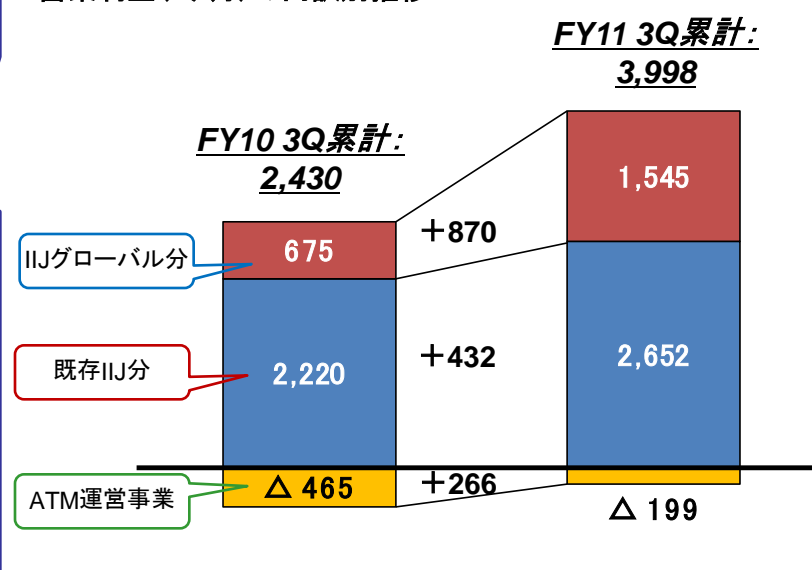
**FY10 当社株主に帰属  
する当期純利益 : 3,203**



単位: 百万円

	1Q10	2Q10	3Q10	4Q10	1Q11	2Q11	3Q11
法人税等	120	160	179	496	425	631	548
持分法投資損益	34	△3	98	△7	40	37	77
非支配持分に帰属する四半期純損失	54	48	51	50	31	18	11

### ◆ 営業利益 (9ヶ月) の内訳別推移



### ◆ ATM運営事業の業績

▶ 2012/2/8現在 ATM設置台数: 389台

#### ATM運営事業 業績推移

	1Q10	2Q10	3Q10	4Q10	1Q11	2Q11	3Q11
売上高	106	123	125	164	244	317	361
売上原価	229	227	247	297	311	341	360
販売管理費	37	36	42	44	43	35	30
費用合計	266	263	289	341	354	376	390
営業損失	△161	△140	△165	△177	△111	△58	△29

## Ⅱ-9. 連結バランスシート(サマリー)の状況

単位:百万円

	2011年3月末	2011年12月末	前期末比
現金及び現金同等物	13,314	10,928	△ 2,386
売掛金	16,431	15,456	△ 976
たな卸資産	601	1,026	+425
前払費用	1,680	2,697	+1,017
その他投資	2,794	2,897	+103
有形固定資産	16,481	18,974	+2,493
のれん及び その他無形固定資産	11,843	11,382	△ 461
買掛金及び未払金	13,574	8,534	△ 5,040
銀行借入金(短期・長期)	13,430	12,000	△ 1,430
欠損金	△14,023	△12,242	+1,782
その他包括損失累計額	△85	△94	△ 9
当社株主に帰属する 資本合計	29,652	31,423	+1,771
総資産	71,473	71,004	△ 469

▶ 非上場株式 1,949百万円  
 ▶ 売却可能有価証券 794百万円  
 ▶ 出資金 154百万円

▶ 非償却無形固定資産 5,980百万円  
   ・のれん 5,788百万円  
     (内、IIJグローバル分: 2,288百万円)  
   ・商標権 192百万円  
 ▶ 償却対象無形固定資産(顧客関係)  
   5,383百万円  
   (内、IIJグローバル分: 3,148百万円)

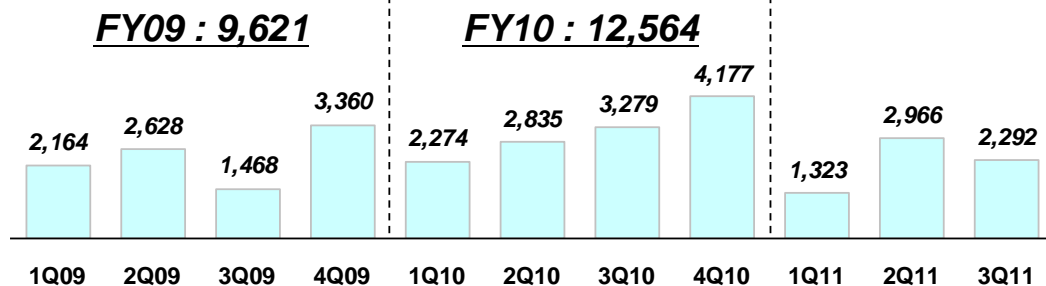
▶ 固定資産の未払金支払等により減少

▶ 当社株主に帰属する資本比率  
   (株主資本比率)  
   ・11/12末: 44.3%  
   ・11/3末 : 41.5%

## Ⅱ-10. 連結キャッシュ・フローの状況

単位:百万円

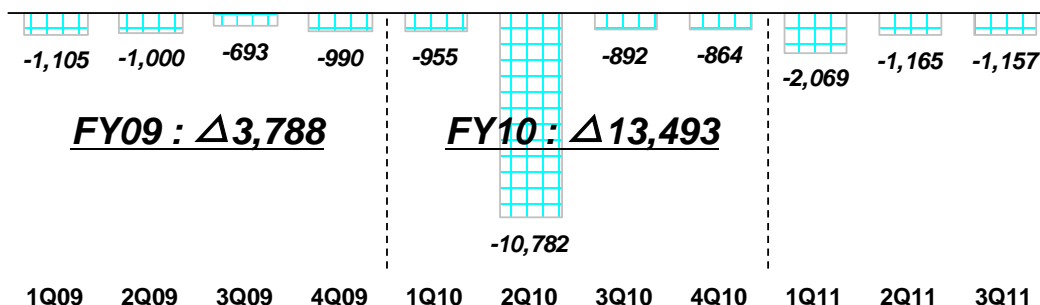
### 営業キャッシュ・フロー



### 3Q11営業キャッシュ・フロー

- ▶ 営業利益の増加      1,004百万円
- ▶ 売掛金の増加      924百万円
- ▶ 未払費用及びその他流動負債の増加      848百万円
- ▶ たな卸資産、前払費用等の増加      等

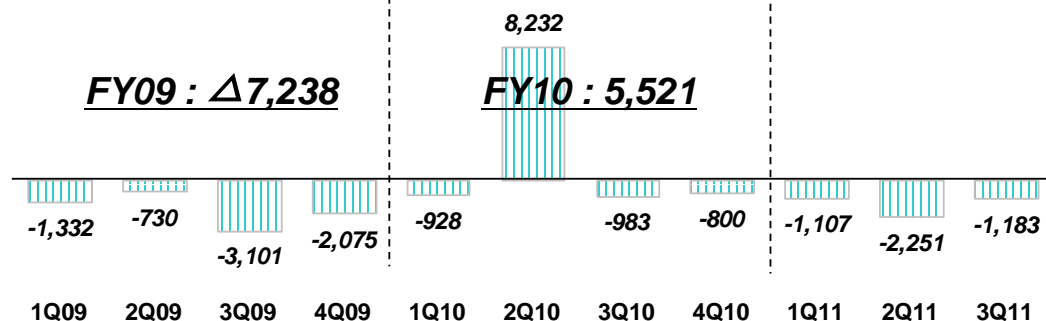
### 投資キャッシュ・フロー



### 3Q11投資キャッシュ・フロー

- ▶ 有形固定資産の取得      1,153百万円
- ▶      等

### 財務キャッシュ・フロー



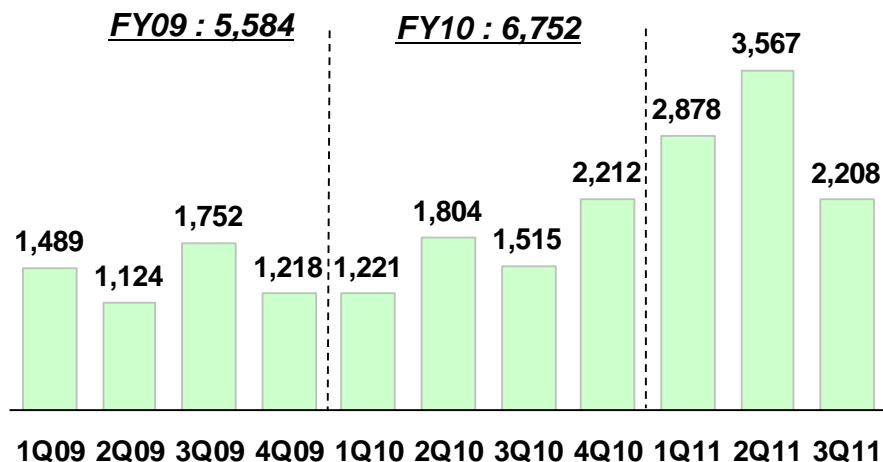
### 3Q11財務キャッシュ・フロー

- ▶ キャピタル・リース債務の元本返済      909百万円
- ▶ 中間配当金支払      304百万円
- ▶      等

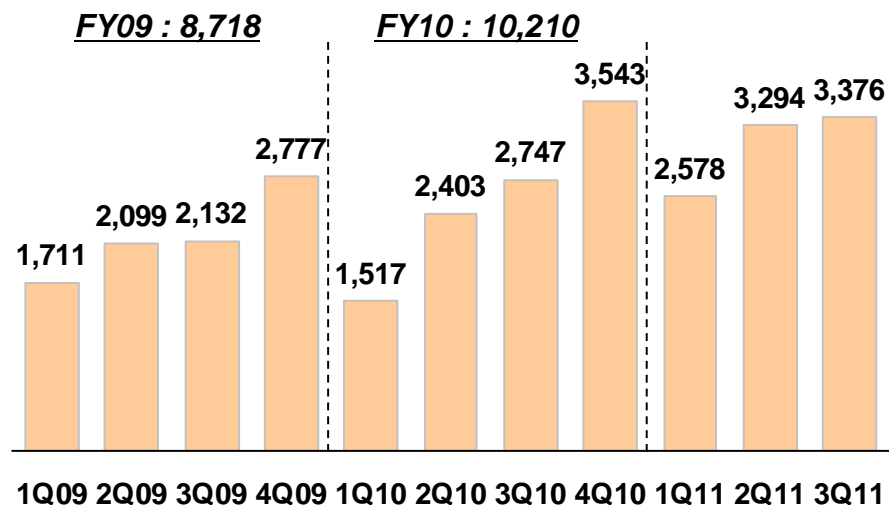
## Ⅱ-11. CAPEX・減価償却・Adjusted EBITDA の状況

単位: 百万円

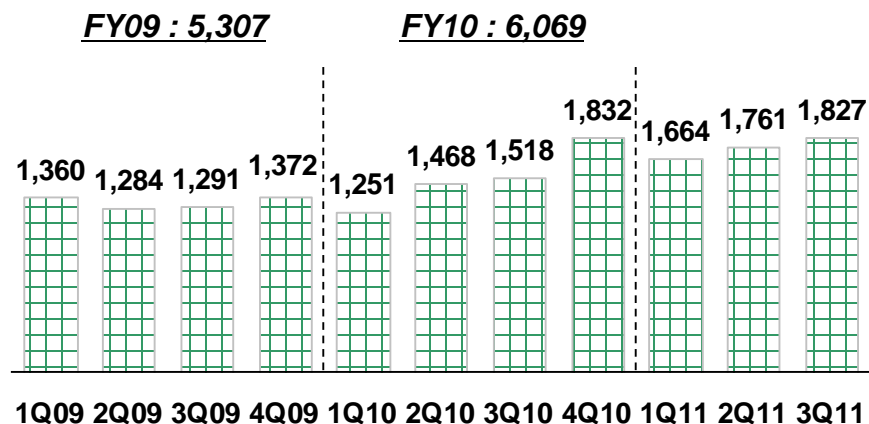
CAPEX (設備投資額、キャピタルリースを含む)



Adjusted EBITDA (償却前営業利益)



減価償却等



# Ⅲ-1. IIJクラウド事業「IIJ GIO」の進展

# IIJ GIO

## ■ IIJ GIO事業進捗

・3Q11売上高: 817百万円

(2Q11:736百万円)

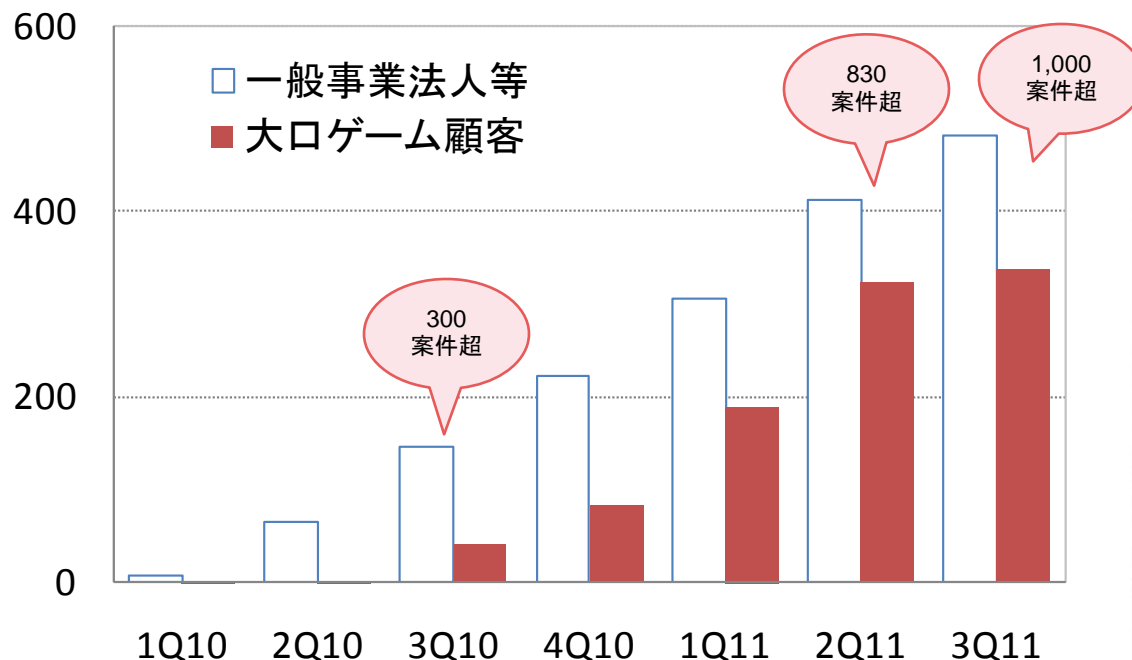
- 3Q11は一般事業法人等がけん引
- 既存クラウドユーザのリピート利用増加
- 大口ゲーム顧客は海外事業展開準備中

・3Q11末累計導入案件数: 1,000件超

- NTTドコモ:ドコモマーケット(iモード)基盤
- 東京証券取引所:  
遠隔地データバックアップシステム
- 清水建設:メールシステム刷新
- 住友林業:グループ統合Webサイト構築
- リコー:クラウド型ビデオ会議サービス基盤

(百万円)

## IIJ GIO売上高推移

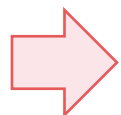


## ■ IIJ GIO事業 海外展開

- ・米国 2012年3月よりGIO提供開始予定
- ・中国 2012年夏ごろよりGIO提供に向け準備中

<IIJ GIO売上計上区分>

- ・GIOコンポーネント(オーダーメイド型)  
⇒SI運用
- ・GIOホスティングパッケージ(レディメイド型)  
⇒アウトソースサービス



新サービスラインナップ、新機能追加継続

## Ⅲ-2. 連結業績見通し(2012/2/8 変更)

単位:億円

	FY2011 修正後見通し (11/4~12/3)	FY2011 期初見通し (11/4~12/3)	FY10実績 (10/4~11/3)	前年度比	
営業収益 (売上高)	970.0	1,000.0	824.2	145.8	17.7%
営業利益	63.0	63.0	41.4	21.6	52.1%
税引前 当期純利益	56.0	56.0	38.3	17.7	46.1%
当社株主に帰属 する当期純利益	34.0	34.0	32.0	2.0	6.1%
一株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益	16,775円	16,775円	15,761円	+1,014円	6.4%
一株当たり 配当金	3,000円 (年間)	3,000円 (年間)	2,750円 (年間)	+250円	9.1%

- ◆ FY11 9ヶ月累計営業収益とシステムインテグレーション・機器販売の受注残高の状況等より、FY11通期連結営業収益予想を従前の1,000億円から970億円へと変更。
- ◆ 営業利益、税引前当期純利益及び当社株主に帰属する当期利益の予想は、9ヶ月利益進捗より変更なし。

## ※ 事業等のリスク

本資料には、1995年米国民事訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act of 1995)の「セーフハーバー」規定に定義する「将来性の見通しに関する記述(forward looking statements)」に該当する情報が記載されています。本資料の記載のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来の見通しに関する記述に該当します。将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社グループまたは当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。また、今後の当社グループまたは当社の事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。現時点において想定しうる当社グループの主なリスク及び不確実性として、

- 1) 国内景気の低迷、経済情勢の変化等による企業のシステム投資及び支出意欲の低下、
- 2) サービスの中断等による当社グループのサービスへの信頼性の低下及び事業機会の逸失、
- 3) ネットワーク関連費用、外注費、人件費等、費用規模の想定を超える増加、
- 4) 競合他社との競争及び価格競争の進展、
- 5) 投資有価証券、営業権等ののれん資産の価値変動及び実現、
- 6) 税効果会計による法人税等調整額の規模及び実現時期の変動

等がありますが、これら及びその他のリスク及び不確実性については、当社グループまたは当社が、1934年米国証券取引法(Securities Exchange Act of 1934)に基づき米国証券取引委員会に届出し開示している英文年次報告書(Form 20-F)及びその他の書類をご参照下さい。

## ※ お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ (財務部)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL: 03-5259-6500 FAX: 03-5259-6311

URL: <http://www.ij.ad.jp/IR> E-Mail: [ir@ij.ad.jp](mailto:ir@ij.ad.jp)



Internet Initiative Japan